

令和4年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	学校遠隔教育支援事業
事業期間	令和4年4月25日～令和5年7月7日
事業費	3,256,000円
事業対象	市内小中学校5校
実施方法	①直営・委託・補助金交付・助成金交付
事業目的	コロナ禍における児童生徒の個別・最適な学びの実現に向けて、遠隔教育支援ツール（大型提示装置）を整備し、学校での対面とオンラインのハイブリット教育の充実を図る。
事業概要	電子黒板の購入 備品購入費：電子黒板@542,666.7円×6台=3,256,000円
スケジュール	令和4年 4月25日 業務執行 5月25日 入札 → 業者決定 5月26日 契約締結 5月26日 着手 6月22日 納品完了 6月24日 完成検査 7月7日 支払完了 → 事業完了
効果検証	市内小中学校5校に電子黒板を設置、タブレット端末と電子黒板を活用し、複数教室・体育館等を結ぶオンラインによる教育活動の実施をすることが出来た。